



外国文献紹介

非優位側の椎骨動脈に高頻度でみられる硬膜外の V3 セグメントから起始する後下小脳動脈について

Isaji T et al : Posterior inferior cerebellar artery with an extradural origin from the V3 segment : higher incidence on the nondominant vertebral artery. J Neurosurg Spine 28 : 154-159, 2018

筆者らは、頭蓋椎骨接合部 (CVJ) 付近の 3D-CT アンギオグラフィ (CTA) を実施した 142 例について、後下小脳動脈 (PICA) や椎骨動脈 (VA)、環椎の解剖学的変異の有無を調べた。その結果、最も多い VA の破格は、PICA が VA の V3 セグメントから分岐するもので、9.5% にみられたが、優位側の VA (6.25%) よりも非優位側の VA に多くみられた (22.5%)。また、VA が反対側の VA と合流せずに PICA の位置で終端となるものや胎生期の遺残血管が各々 1.4%、椎骨動脈の窓形成が 0.35% に認められた。そして、3D CTA は脈管の破格を評価するうえで有用であると述べている。

瀬戸一彦